

歩くまち・京都

プロジェクト

「スローライフ京都」大作戦の主演は、
市民の皆様一人ひとりです!

大从ゆい

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

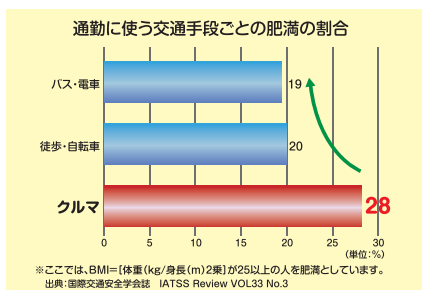
つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?



「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

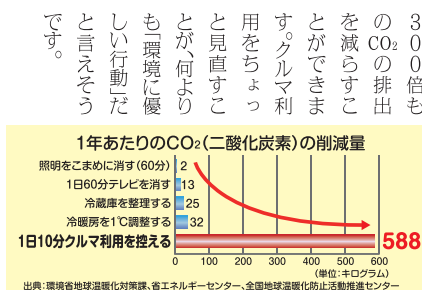
つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?



「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?



「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

「スローライフ京都」大作戦とは?

京都市では、全国で初めて「クルマ」ではなく「歩くまち」を中心とした暮らしを市民や観光客の皆様が大規模に呼びかける取組を「スローライフ京都」大作戦として、強力に推進しています。

京都市が、こうした取組を進めている背景には、市民の「願い」があります。平成20年度に約1万5千人の市民を対象として実施したアンケート結果では、京都の伝統的な風景には「クルマ」よりも「歩くまち」の方が馴染む、とお考えの方が実に95%にも上ります。

つまり、市民の大半が「京都にクルマは似合わない」と感じているのです。皆様も是非、できる範囲で、「クルマに頼りすぎない暮らし（スローライフ）」を目指してみませんか?

おしゃれな
バス停

おしゃれで快適なバス停の設置による公共交通のイメージ改善



小学生に憲章

「歩くまち・京都」憲章クリアファイルを小学生に配布し、環境学習等で活用するなど、学校教育を通じた普及・啓発



便利なマップ

観光客の皆様を対象に便利な公共交通マップを配布し、マイカー観光から公共交通観光への転換を促進



お得な切符

市内の主な電車・バスが一枚で乗り降り自由な「京都フリーパス」の発売による公共交通の利用促進



既に始まっています!

1968年奈良県生まれ。京都大学工学部卒業。専門は「交通計画」「社会心理学」。平成22年8月より「歩くまち・京都」推進会議委員、「スローライフ京都」大作戦にご協力ください!



京都大学大学院
都市社会学専攻
藤井聡教授

藤井教授によると、「クルマに頼りすぎない暮らし」には、他にもご近所との挨拶の回数が増えたり、自然と触れあう機会が増えたりとメリットがたくさんあるようです。あなたも是非、健康や環境、そして、京都のまちの活力のために、「スローライフ京都」大作戦にご協力ください!

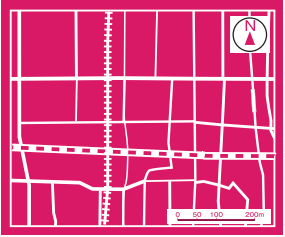


「歩くまち・京都」実現のために、是非、「スローライフ宣言」にご協力を！

「クルマに頼りすぎない暮らし」に向けた、3つのアクション
「クルマに頼りすぎない暮らし」のために、今すぐできそうな簡単な“アクション”が、3つ、あります。

アクション①

裏面の**マップ**をいつでも活用できるように、冷蔵庫などに**貼ったり**、使いやすい場所に**置いておく**。



アクション②

「クルマに、できるだけ頼らないようにする」ために、**どんなことができそうか、考えてみる**。

(例) 毎日クルマで通勤しているけれど、天気の良い日はバス・電車を使ってみる。



アクション③

「クルマに、できるだけ頼らないようにする」ために、**どんなことができそうか、家族や知人と話し合ってみる**。

(例) 休日に家族でドライブする代わりに、バスに乗って近くの運動場に遊びに行く。



マップの「保存版」をご希望の方は、京都市都市計画局歩くまち京都推進室 (TEL:075-222-3483) までお問い合わせください。

わたしの「スローライフ宣言」!

前を歩いていてご長寿の方が、お地藏さんの前で軽く頭を下げて行かれました。自然な振る舞いの中に、そこはかとないぬくもりがあふれた光景でした。また一つ、“自分だけの京都”を発見したようで、うれしくなりました。

京都のまちを歩いていると、人々の優しさやぬくもり、自然の美しさを受け取る感性が研ぎ澄まされていくように思います。そして、その感性にこそ私は、未来を切り拓く鍵があると確信しています。

私自身の“とっておきの京都”を見つめながら、これからもスローライフを楽しんでいきたいと思ひます。

京都市長 **門川 大作**



是非その内容を「スローライフ宣言」として、京都市までお寄せください！

12/18 (土) 1143 KHz

KBS京都ラジオ「スローライフ京都 1 DAYスペシャル」放送決定!

京都市では、市民や観光客の皆様へ広く「スローライフ」を呼びかけるために、KBS京都ラジオと連携して「スローライフ京都 1 DAYスペシャル」を放送します。下記3つのワイド番組において、リスナーから「スローライフ宣言」を募集し、番組中で紹介したり、番組リポーターによる「まちなみリポート」等の様々な企画が予定されています。

是非、お聴きください！



早川一光の
ばんざい人間
(6:15~8:30)



桂塩鯛の
サークルタウン
(8:30~11:55)



山崎弘士の
GOGOリクエスト
(12:00~16:00)

あなたの「スローライフ宣言」をお寄せください!!

インターネットでも受付中 <https://www.issr-kyoto.or.jp/slowlifekyoto>

「健康」、「環境」、そして、「まちの活力」のためにも、是非、できるだけクルマに頼りすぎない、歩くことを中心とした**「スローライフ」**の実践をご検討いただき、その内容を右の欄にご記入ください!



ご記入後は切り取って、お近くの**サークルK・サンクス、区役所・支所・出張所、地下鉄駅**※設置の回収箱に入れていただくか、**FAX:075-231-4404** 宛に送信してください。
※詳しくは裏面の地図をご覧ください。



▲このポスターが目印です。

プロジェクト「スローライフ京都」大作戦 **わたしの「スローライフ宣言」**

●性別 ☐男性 ☐女性 ●年齢 ()歳

●ご自宅の郵便番号 〒() - ()